

平成 25 年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

1. 文化芸術活動の普及啓蒙に関すること

(1) コスモホール自主文化事業

入善町合併 60 周年という節目を迎える平成 25 年度は、優れた舞台芸術を通じて幅広い世代が文化交流できる拠点を目指し、過去から現在に受け継がれ、そして将来に向けた「入善」という地域ブランドを内外に PR し、地域住民にとって求心力となるホール運営を目指す。

- ①アーティストと地域が共同で優れた音楽をホールから発信するプログラム
内容：合併 60 周年を記念し、世界的指揮者である山下一史とオーケストラ・アンサンブル金沢と地元から幅広い世代が参加する合唱団による記念公演や、世界的クラリネット奏者であるポール・メイエと入善町で 10 年以上地域交流プログラムを継続しているクァルテット・エクセルシオによる共同プロジェクト（地元との交流企画有り）を実施。

- ・入善町合併 60 周年記念演奏会（11 月 4 日開催）
- ・ポール・メイエ室内楽プロジェクト（12 月 14 日開催）

- ②地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を体験するプログラム

内容：地域住民が優れた芸能公演を鑑賞できる交流拠点として、ホールならではの舞台鑑賞事業を実施する。

25 年度は、宝くじの助成事業として南こうせつコンサートをはじめ、民謡、落語、器楽等の多様なジャンルの公演を実施。

- ・北日本民謡舞踊入善大会（6 月 9 日開催）
- ・入善名水寄席 立川志の輔独演会（6 月 14 日開催）
- ・宝くじまちの音楽会 南こうせつコンサート（8 月 10 日開催）
- ・村治佳織&村治奏一 ギター・デュオ（9 月 6 日開催）
- ・入善名水寄席 三遊亭円楽&笑点メンバー二人会（3 月 23 日開催）
- ・アコースティックコンサート（冬頃）
- ・室内楽コンサート（冬頃）
- ・映画上映会（年 2 回予定）

- ③青少年が芸術文化に関心を持ち、幅広い世代を対象とした体験プログラム

内容：青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、アウトリーチプログラム、参加型プログラム等、幅広い機会を企画。

25年度は、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業（巡回公演事業）」による町内小学5，6年生を対象としたホールでのプロのオーケストラ演奏会を実施。さらに、参加体験型企画としてホール所有のピアノやイベントを通じて広く一般開放する機会を設ける。

- ・文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」・町小学校音楽鑑賞会「関西フィルハーモニー管弦楽団演奏会」（9月26日開催予定）
- ・コスモホール・ピアノ開放プログラム（年間）
- ・コスモホール夏休み開放プログラム（夏頃）
- ・地域コミュニティ出前公演（調整中）

④地域参加型ふれあい交流プログラム

内容：入善にゆかりのあるゲストや文化資源を活用して、地域の人々が集い、出演者とふれあえる交流コンサートを開催する。

- ・入善ふるさと歌謡まつり※仮称（秋頃）

⑤ホール情報会員組織の運営

- ・有料、無料登録会員を対象とした情報配信制度の運営

（2）美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

①県内作家展

- ・県内、主に新川地区で活躍する作家を紹介。

②入善町収蔵品展

- ・町の収蔵作品を広く町民に紹介するもので、町民会館に保管されている作品のみならず、発電所美術館や町庁舎で保管・展示している作品もテーマに沿って紹介する。

（3）芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標

となっており、今後も継続して開催していきたい。

- ① 第 41 回入善町美術展 : 10 月 12 日(土)~20 日(日)予定
 - ・ 高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の 4 部門構成され、約 100 名から 120 点前後の出品が予定される。
- ② 第 41 回入善町芸能発表会 : 11 月 3 日(日・祝)予定
 - ・ 町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者の手によって作られるオープンな発表会を目指し、実行委員会を形成し開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約 30 団体 350 名の出演が予定される。

(4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

- ① 西島直紀+O JUN 二人展「第十回東京 MAC (幕の内)」
 - ・ 会期 : 4 月 13 日(土)~6 月 30 日(日)
 - ・ 発電所美術館改修後初の企画展、そして入善町合併 60 周年を記念し地元入善町出身の画家・西島直紀(にしじま なおき)と国際的に活躍する画家・O JUN(おうじゅん)の二人展を開催。2010 年より二人が続ける日常生活に美術を持ち込むという活動を紹介するとともに、発電所美術館の特異な空間に平面作家の二人が挑む展覧会。
- ② ショーン・サルストロム+石井歩美 展ーサブタイトル未定
 - ・ 会期 : 7 月 13 日(土)~9 月 23 日(月・祝)
 - ・ ガラス造形研究所准教授のショーン・サルストロムとその妻で造形作家の石井歩美(いしい あゆみ)による二人展。ガラスや鏡、樹脂、発泡スチロールなど多彩な素材を駆使した造形作品やインスタレーションを展示する予定。
- ③ 佐藤忠博 展ーサブタイトル未定
 - ・ 会期 : 10 月 5 日(土)~12 月 15 日(日)
 - ・ 木の質感を生かしたゴリラをモチーフとした作品で知られる福島県出身

で南砺市在住の木彫造形作家・佐藤忠博（さとう ただひろ）の個展。
力強い中にもユーモアに溢れた作品を得意としており、美術館の巨大な
空間に負けない存在感のある作品となる予定。

④ 発美展（発電所美術館収蔵品展）

- ・会期：3月8日(土)～3月30日(日)
- ・発電所美術館の収蔵品約40点を空間に合わせて一同に展示。18年間の
企画展を振り返りながら美術館の活動を紹介する。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）及び文化資料館の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

- (1) 図書館としての施設管理
- (2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与
- (3) 他会館チケットの販売